

浅間山砂防だより

～国土交通省による火山砂防事業のご紹介～

第20号 令和3年12月17日

国土交通省
利根川水系砂防事務所 浅間山出張所

小学生を対象に「火山災害・土砂災害の学習会」を開催しました

国土交通省では、土砂災害の防止と被害の軽減を目的に、昭和58年より6月を「土砂災害防止月間」と定め、都道府県、市町村等と連携し、住民参加を主とする諸行事や活動に重点を置き、土砂災害防止意識の普及活動、警戒避難・情報伝達体制の整備等を推進しています。

浅間山出張所では、長野県内の浅間山麓の2市2町（小諸市、佐久市、軽井沢町及び御代田町）の小学校を対象とした「火山災害・土砂災害の学習会」を毎年実施しています。

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止を考慮して、時期をずらして実施しました。

主な学習内容は火山泥流実験、土石流模型実験、自然災害体験車（土石流3D映像）で、どの小学校の生徒の皆さんも真剣に取り組んでいただきました。

また、御代田町長さんを始め、各市町の防災のご担当者にも、各小学校にてご参加いただきました。

月日	学校名	参加者数
6月2日（水）	軽井沢町立軽井沢中部小学校 5年生	82名
6月9日（水）	御代田町立御代田北小学校 5年生	42名
11月9日（火）	小諸市立水明小学校 5年生	53名
11月30日（火）～ 12月1日（水）	佐久市立佐久平浅間小学校 6年生	98名
計		275名



「土砂災害防止月間」の説明



ココアパウダーとスポンジを使用し、火山泥流の発生の仕組みについて学習

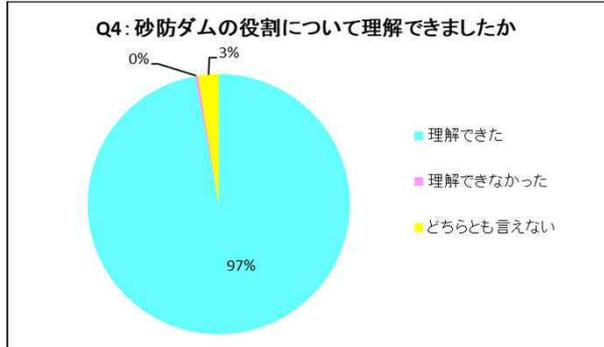
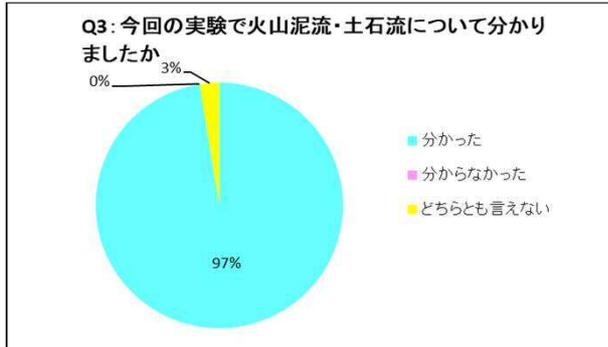
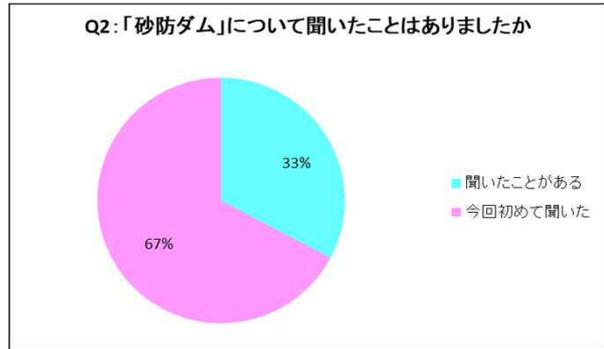
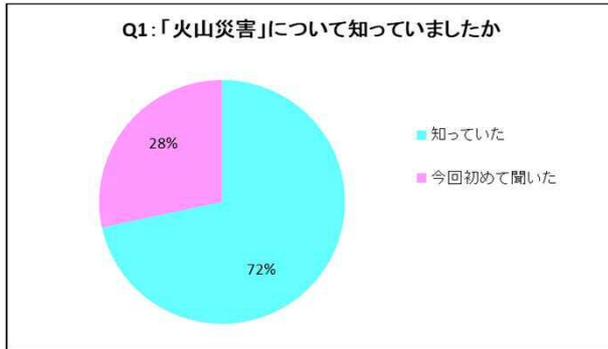


3D映像で土石流を疑似体験できる自然災害体験車



学習会終了後に、お礼のメッセージをいただきました

学習会後、参加児童に答えてもらったアンケートの結果



学習会に参加した児童の感想や意見（アンケートより）

- とてもよく分かりました。特に砂防ダムの事はあまり知っていなかったのが良かったです。
- 学習会で火山の怖さがよく分かりました。
- 火山災害について今回初めて知りました。自分たちが住んでいる所は山からちかいので、どのような事に気をつけたりしたらいいのか知りました。
- 3D自然災害体験車がすごくリアルで楽しかったです。
- もしかしたら、さぼうえんていなどを見に行くかもしれません。
- 火砕流、土石流のことや、砂防ダムについて、実験やビデオ、もけいなどで良く分かりました。ありがとうございました。
- つねに災害にそなえておくことがたいせつだと思いました。
- ママやパパにこれを話したら、「へー」や、「そうなんだ」などということ葉がたくさんでした。

令和3年度の浅間山出張所管内における学習会も無事に終わることができました。
ご協力ありがとうございました。

浅間山出張所管内（長野県側）



浅間山出張所案内図



浅間山砂防だより

第20号 2021.12.17

とねさぼう
国土交通省 利根川水系砂防事務所

<http://www.ktr.mlit.go.jp/tonesui/index.html>



浅間山出張所
〒389-0206
長野県北佐久郡御代田町
御代田2440-12
TEL 0267-32-0190